

平城宮跡草刈り

太田 和則

午前8時、ならやまベースキャンプに全員集合し事前に準備した機器等を2台の軽四輪に積み込んだ。段取りよろしく少し早めの8時20分に出発。平城宮跡東側、東院庭園の南に位置した田圃の草刈りである。今回で4回目の奈良県景観・自然環境課からの依頼である。田圃は昨年秋の3面から4面になり、5000㎡に増えた。



過去の3回とも雨に遭い順延の目に遭う。取り敢えず5月4日の天候不順ゾーンで設定したが案の定、雨模様の怪しい予報が出た。

春は本当に天候が安定しない。雨が降ると田圃なだけに水田の中で草刈り機を振り回す羽目になる。効率は非常に悪くなる。

予報と睨めっこしながらだったが、ゴールデンウィークの中盤は晴天が続き、気温25度の夏日の晴天となった。暑くなる前に終わらせましょうと声をかけあって持ち場に着いた。



今年も各グループの草刈り名人が駆けつけてくれた。作業前の写真(集合、現場草刈り前)、田圃の割り振りをし、刈払い機10台、スパイダーモア3台、自走式モア1台のエンジン音の轟音と共に一斉スタート。刈払い機とモアの合わさった音が“ゴー”

と5月の青空に響き渡った。



これだけの人数での草刈りは壮観である。午前中にある程度の目処をつけておきたい思いが全員にみなぎる。おかげで12時までに作業完了(実動3時間)。午後1時前にはベースキャンプに到着。午後は道具の掃除、機器等を格納して終了。今年もゴールデンウィークの中、各グループの協力ありがとうございました。

大切な行事の一つになりました。



草刈りは“後ろを振り返る”と成果がすぐわかる。気持ちがいい! しかし1~2週間すると元の木阿弥……。成果は残らないが記憶の中に!

今回16名にご参加いただきありがとうございました。本当にお疲れ様でした。また、参加されないが準備等いろんな形で皆さまにご協力をいただきました。ありがとうございました。

それでは又 “平城宮跡秋の陣”で。

